



攻められたい

まおうさまは

魔王さまは攻められたい  
◇執事×魔王◇

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止

Presented by Pioneer99





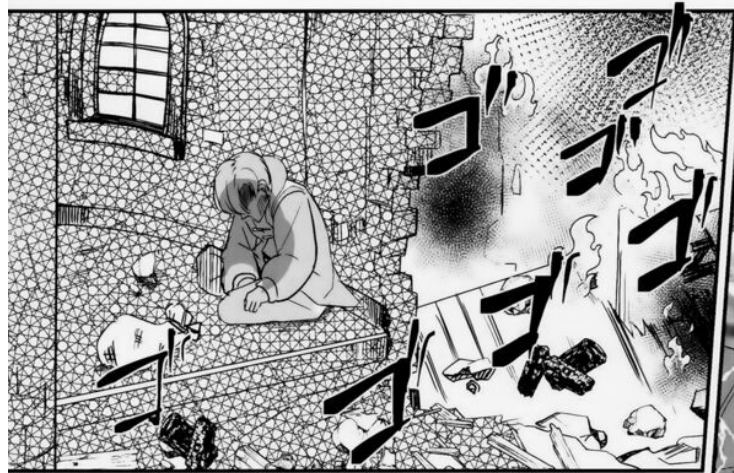
まおうさまは攻められたい



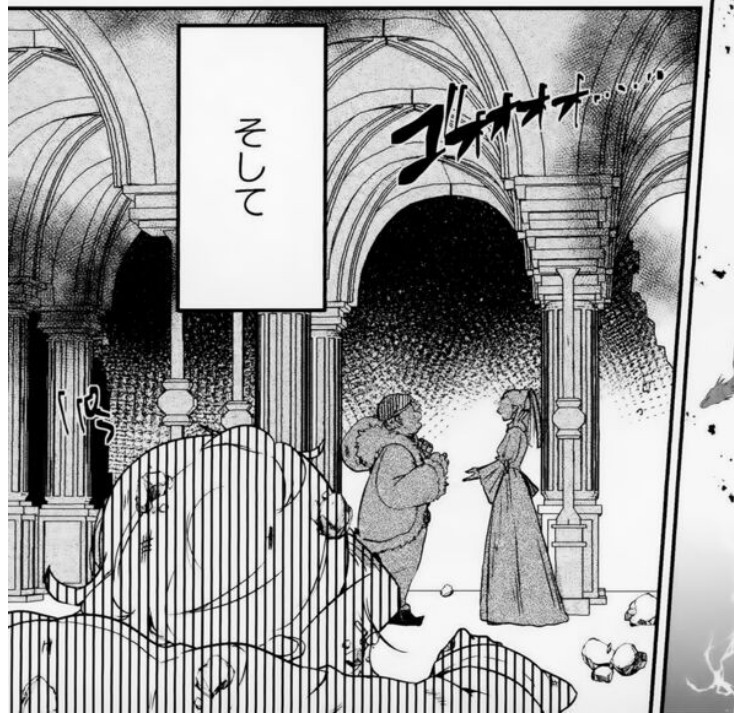
★内容の無断転載・複製・複写・インターネット上への掲載・転売  
(SNS・ネットオークション・メルカリ等フリマアプリ含む)は禁止です。  
★この本はR-18です。18歳未満、または高校生の方の閲覧は固くお断りいたします。



王国曆  
XXXX年



王国は  
魔王の手によって  
滅びました



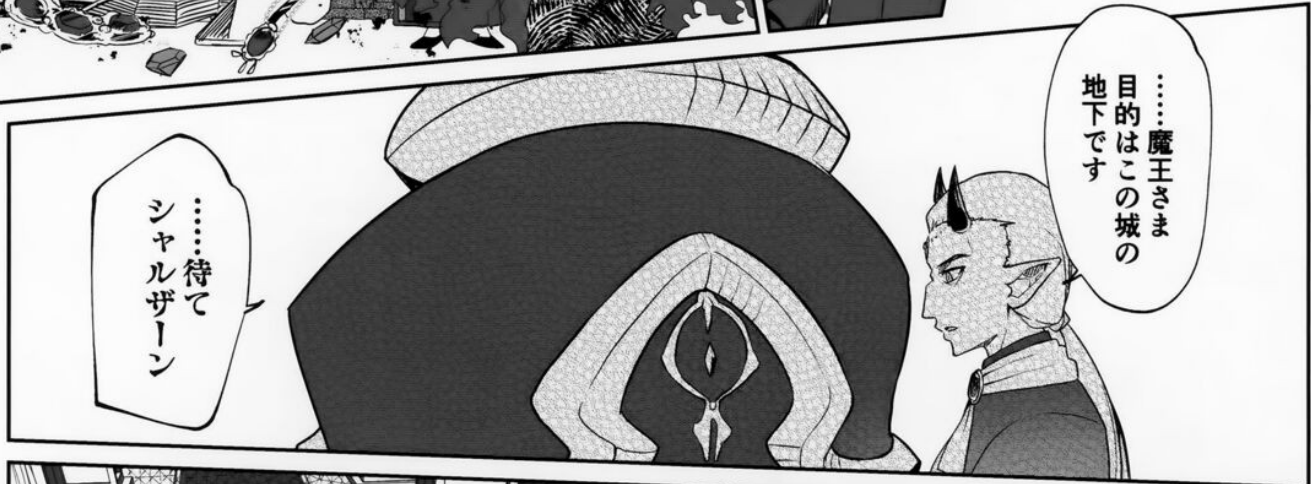
ムム



俗物が

ガッ

...逃げぬ



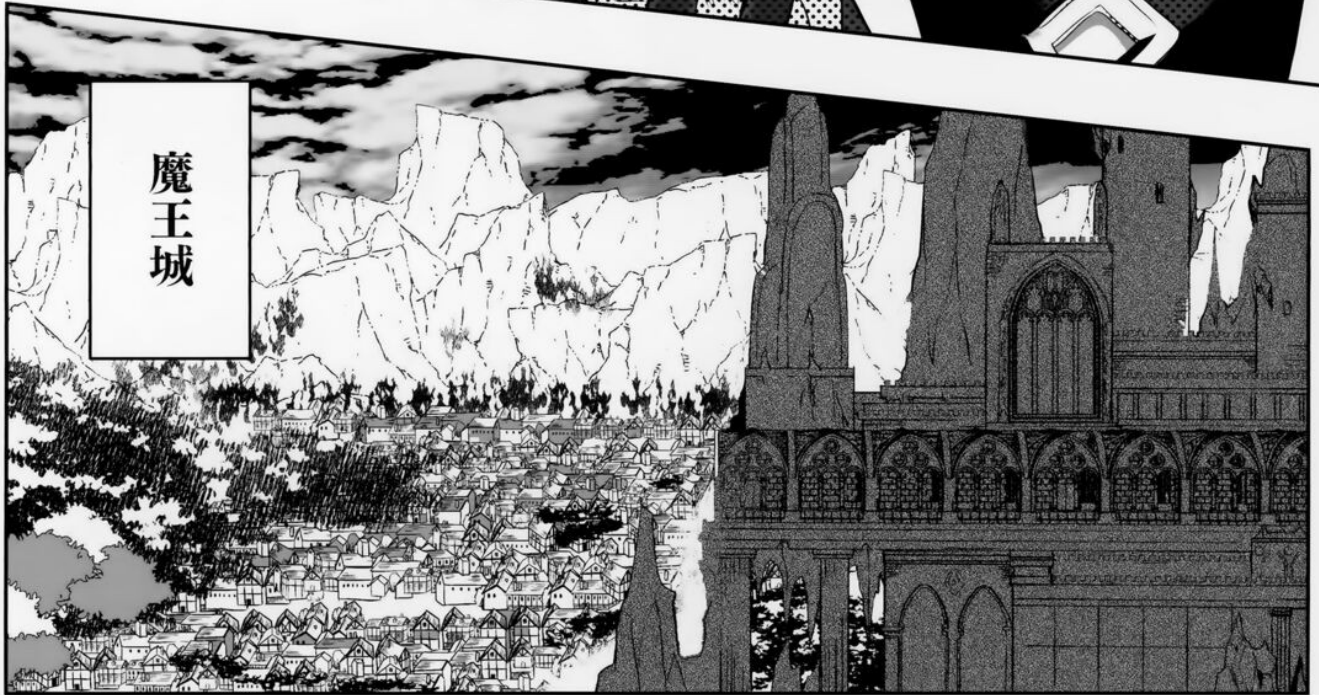
...魔王さま  
目的はこの城の  
地下です

...待て  
シャルザーン



この香は...  
まてが

あれは...





そして今は  
魔王さまの  
執事だ

——シャルザン様  
ただいま  
戻りました

ああ  
ロレンス！

ちょうど良い時に  
戻ってきてくれました

何か  
あったのですか？

いつもの  
癪癪ですよ

魔王側近  
シャルザン

侍女も部屋に  
入れようと  
しません

帰ってきたばかりで  
申し訳ありませんが……  
魔王さまの部屋に  
行ってもええませんか

ああ……  
なるほど

……さま  
魔王さまー

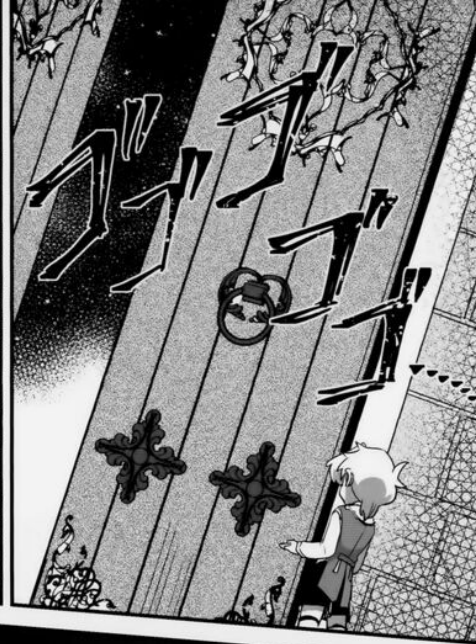
ぼくです

ロレンスです

……ロレンス？



失礼します



入れ



シャルザーン様から  
聞きました

おかげん  
いかがですか?



悪く……すいません



左様ですか

ほら

魔王さまの大好きな  
ブラッドアップルパイ  
ですよ

む……  
とにかく

早う  
食わせろ



違う  
そっちじゃない

わ

わかりました  
それでは今  
支度を……



こっちが  
先だ

クッッ

トントン

仕えよ  
ロレンス



見ろ  
ロレンス

僕は魔王さまの  
執事で……

お世話役だ



まおうさま  
はしたないです……



粘度も手触りも  
申し分ない

いつの間に  
手に入れたんですか  
こんなもの……

また勝手に  
市場に  
行きましたね？



イルメニア産の  
スライムオイルだ



おい  
貴様

自分の立場を  
分かっているだろうな

わかってますよ



シャルには  
言うなよ？

あいつの小言に  
つき合っていたら  
寿命が足りん

：魔王さまの  
今後のふるまい  
次第ですね



ぼくの命は  
どうぞ魔王さまの  
意のままに

それが魔王さまを  
いさめない理由には  
なりませんけど

……フン  
「さん」の分際で  
よく言う

まあい



お前の  
精を



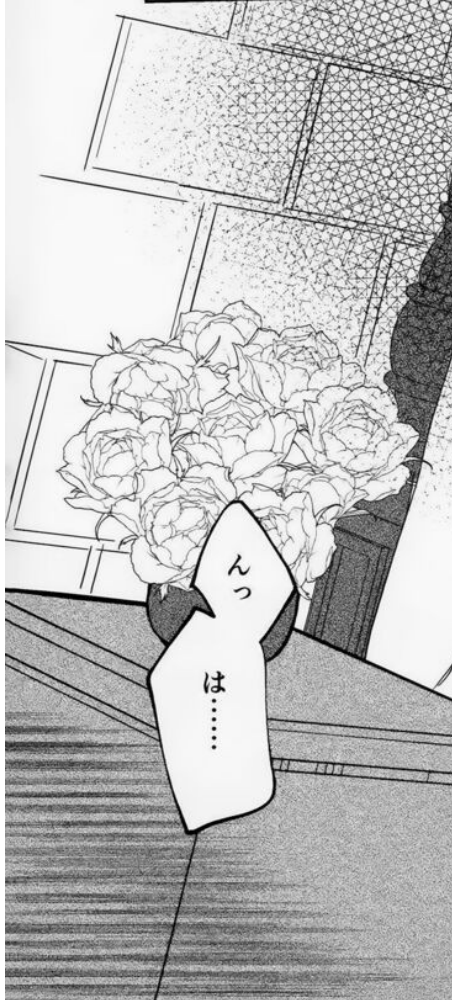
その気では  
あるよう  
だからな



余に  
捧げよ



キ  
コ  
コ



んっ  
は……









…あつ  
ためですう……♡  
腰がへこへこして  
止まりませかっ♡

……ええい  
止めるなっ……あ

あこ♡



魔王さま  
まおうなまっ♡

あこ♡  
おっ



まおうなまっ♡

ほく……もう……  
せーえき  
出ちゃりますっ♡

あつ  
ゆるす……  
注げ……え♡

あこ♡  
イキますっ……♡



千年の昔…邪悪な竜が  
世界を襲った

人間は邪竜と魔物との  
長い戦いの末…  
ついに現れた勇者が  
邪竜を倒した

邪竜のなきがらは  
魔法の武器や  
アイテム達に加工され

人間の国々を  
魔物から  
守るための要となった

ちなみに  
いつも巨大な  
衣装を着ているのは

魔王は  
大きくないと  
格好つかないで  
あろう？

……このことだ

しかし邪竜には  
子がいたのだ  
その者は「魔王」と名乗り

地上をふたたび  
魔物のはびこる世界に  
変えようとしている

……というのが  
人間の世界の  
おはなし

アジムにアイテム  
……ない

人間にとっては「悪」の  
魔王さまと  
人間のほくが  
一緒にいていいのか…

今でも悩む  
一こともある…けれど



でも…ぼくにとっては



多くの人々は  
地獄を目の当たりにした



天から降り注ぐ  
災厄の雨  
それは魔王の憤怒

あの日…  
王国は滅び



王城の中の方が——  
とっくに地獄だったのだ

敵は強大だが  
余は共にある

恐れる  
ことはない

偉大なる魔竜  
ダハーカの誇りを  
取り戻すのだ

この世界を  
我ら魔族のものに！

出征に  
備えよ！

……そうかい

ロレンスくんは  
魔王さまと  
行かないのかい

ええ

ぼくが行っても  
足手まといですから

人間族の  
ぼくが城下町を  
出歩けるのも

魔王さまの  
守りの魔法の  
おかげです

ついていくなら  
せめて自分で  
自分の身を  
守れるように  
ならないと……

なるほどネエ

だから  
ここから  
魔王さまの無事を  
祈ります

魔王さまに  
もらった  
第2の人生  
だから

今はほくに  
出来ることを  
やるつもり



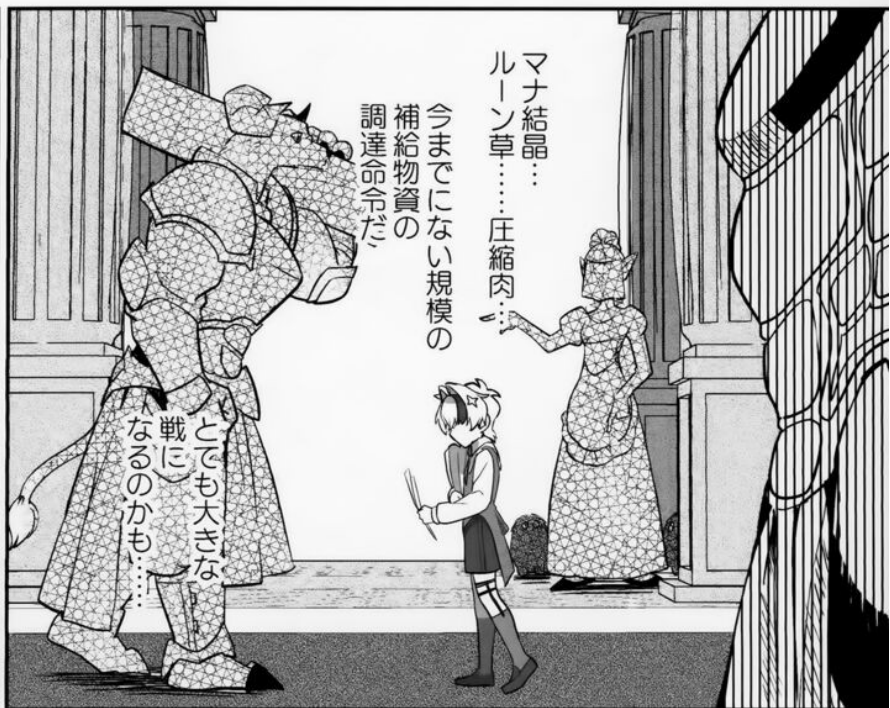
大丈夫  
魔王さまは  
強いもの

あんなに  
強大な魔法使いは  
そういない

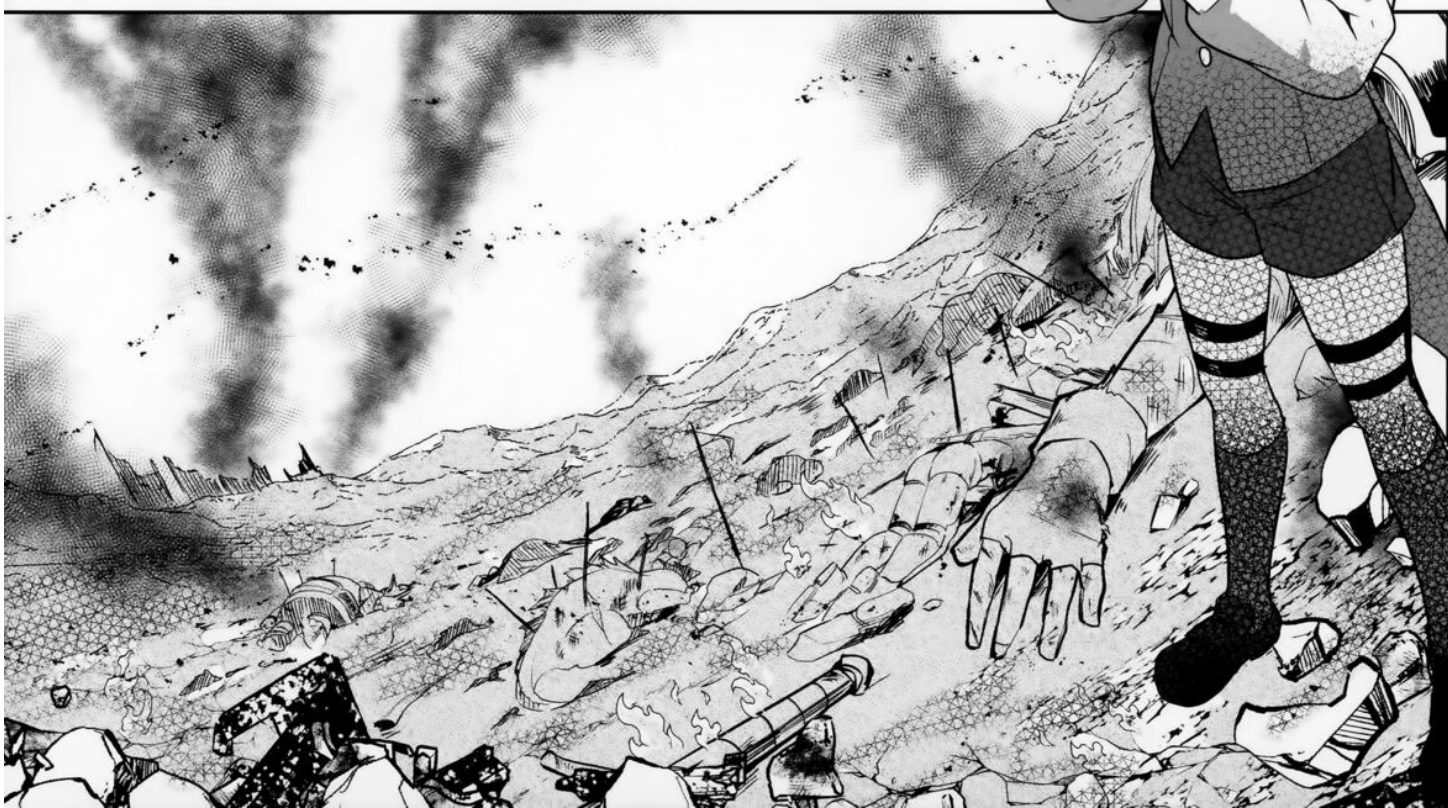


マナ結晶…  
ルーン草… 圧縮肉…  
今までにない規模の  
補給物資の  
調達命令だ

とても大きな  
戦になるのかも…



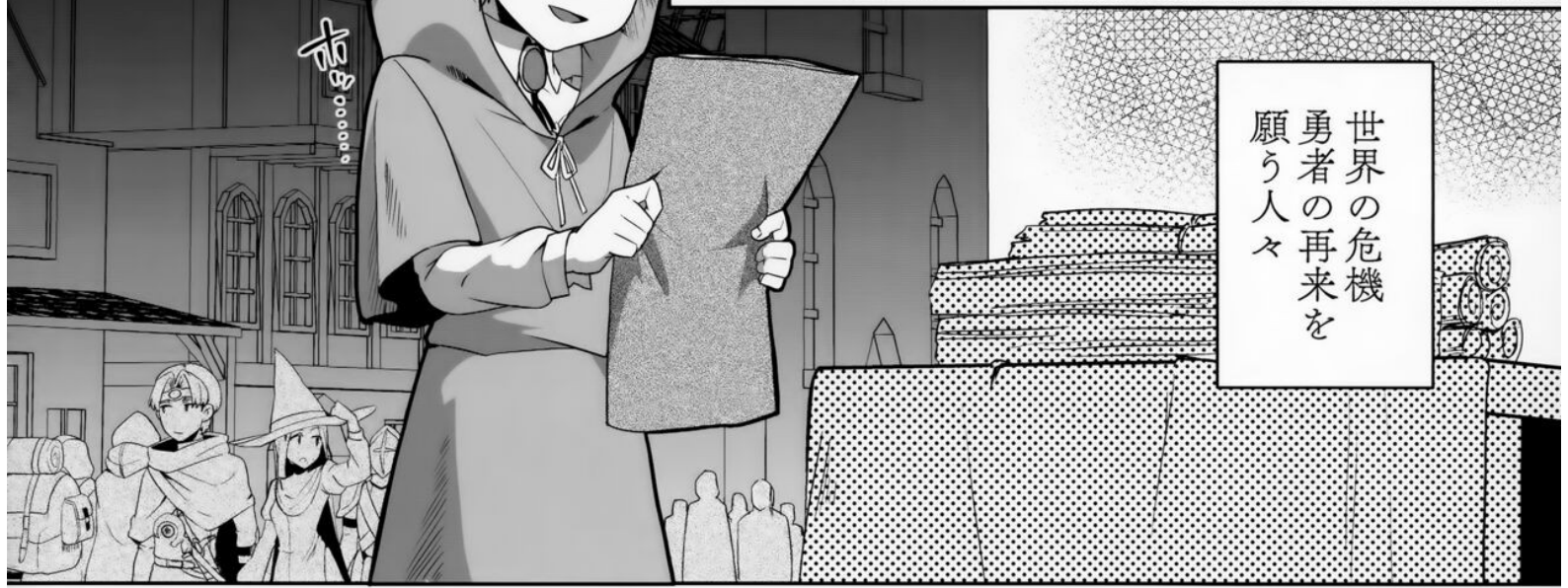
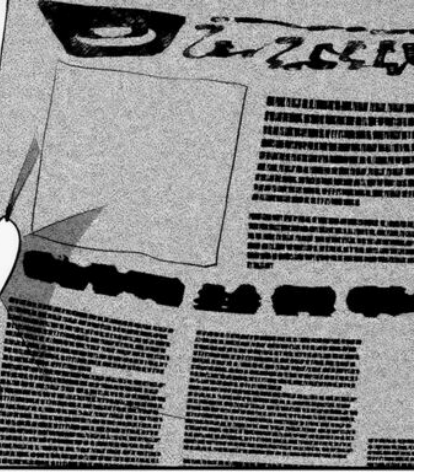
きつと無事に  
帰ってくる—



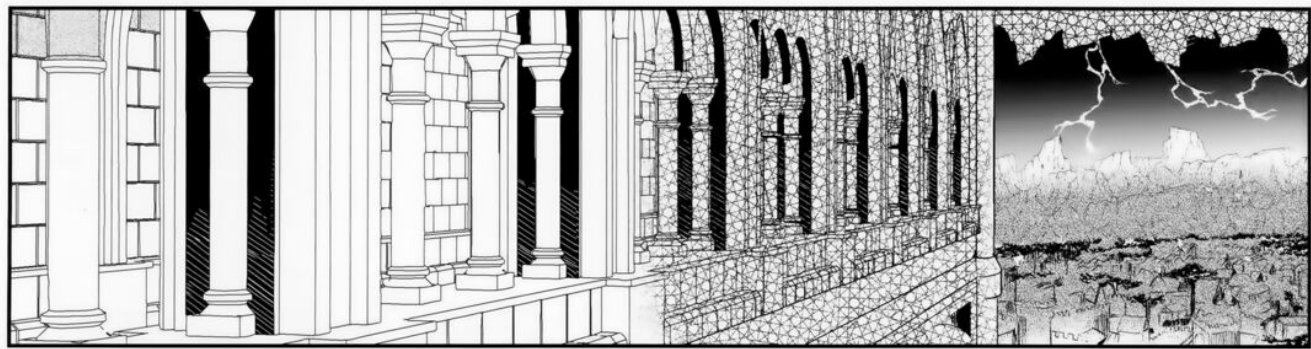


魔王さまよかったです

ノーザラント公国  
魔王に敗れる  
「竜眼の盾」  
奪われたか



世界の危機  
勇者の再来を  
願う人々



魔王さまっ！



ロレンス！  
魔王さまは  
無事です  
……しかし

シャルザン様！  
魔王さまは……



…ロレ…ンス

魔王さま…  
なんと  
痛々しい…



やっばり…  
ぼくが戦いに  
ついていければ…!

ならぬ!



勝利したとはいえ  
楽に勝てる相手では  
なかった

私たちは  
半竜である魔王さまに  
力を使わせ過ぎました

ひどく衰弱して  
いらっしやいます…



…おれの母様も  
人間じゃ  
なければ…

おれを残して  
逝かなかつたのに…

ならば…なぜ!



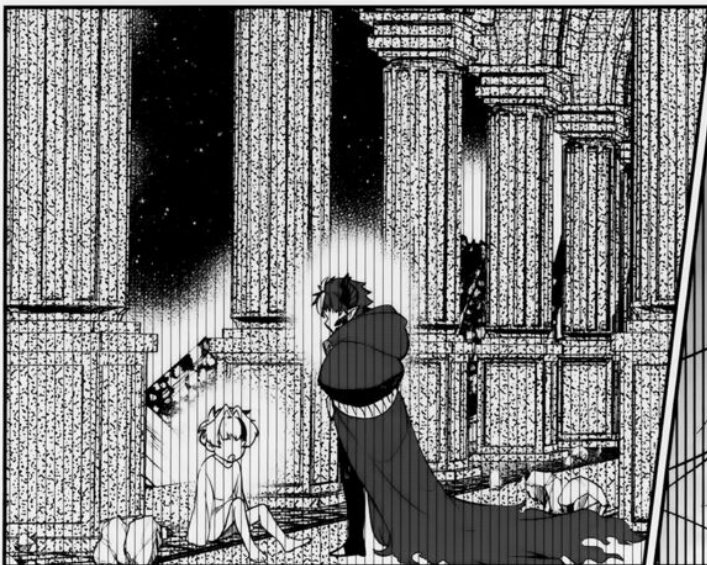
人間は…弱い  
寿命も短く…すぐ死ぬ

とても弱い  
生き物だ



あの日  
命を落とした  
「弱い人間」のぼくに  
かりそめの命を与え

こうして傍に  
置いておくの  
ですか……



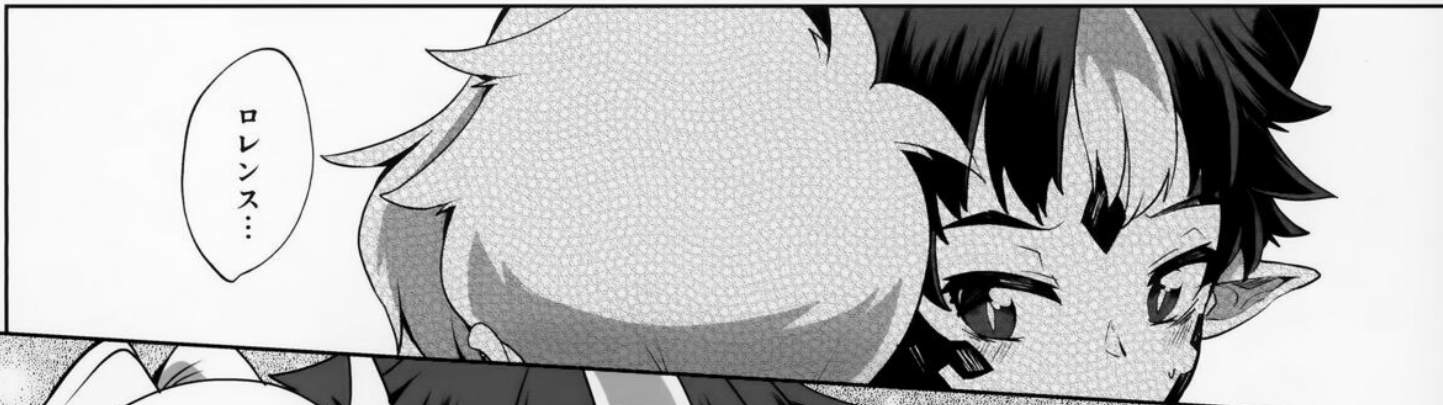
…愚問だな

お前が「竜餐」……

すなわち  
竜族に力を与える  
体質の人間だから

……それだけだ







魔王さまの  
仰せのままに



失礼



余を抱くがよい  
ロレンス

存分に  
余に仕えよ



あっ  
もう  
おちんちんも  
元気そうです

ぼく  
がんばって  
ご奉仕しますね♥

ふあ...



ちくび  
ばかりっ…

ええい  
赤子か  
お前はッ……!

それとも  
他の場所が  
いいんですか?

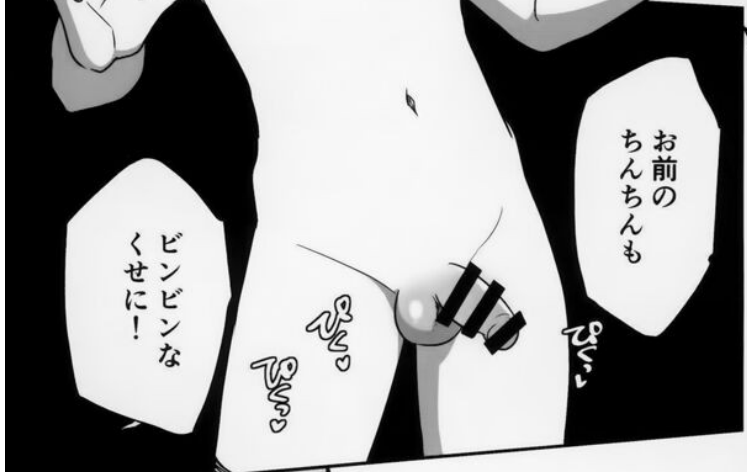
だって  
魔王さまはお胸を  
ちゅーちゅーされるの  
好きですもん♡



——ちよつと  
大人しくしてたら  
おれで遊び  
やがって……!!

わっ!!

パァー



びんびん  
ぐせに!

お前の  
ちんちんも



ほら

おれのナカに  
挿入りたいんだろ?

ワイ













下のお口が  
綿菓子みたいに  
ふわふわに  
なりましたね♥

ふふっ

あ



本当に  
待ったぞ…

おまたせ  
しました

それでは  
たーんと

ぼくの  
おちんちんと  
たっぷりのミルク♥

お召し上がり  
ください♥

きゅん  
きゅん



失礼…♥

あっ…♥  
そんなあ…  
きゅうきゅうに  
締め付けて…♥

びしょ

びしょ

あ

あ

あ





とても  
皆さまには  
見せられない  
ですね♡

あっ♡あっ♡  
いう…はあっ♡

いったらあ♡  
消し…飛ばすっ♡



まおうさまが  
こんなにおちんちん  
お尻を  
ふりふりして♡  
可愛らしく  
おちんぽミルク  
欲しがってるなんて♡

ふふっ♡



イク♡イク♡  
ちんちんイクう♡

ろれんすっ♡  
ろれんす…っ

はっ♡  
まおうさま♡

あ♡  
ほくも  
イキますっ♡

い♡  
いっ…









え？

先日の  
遠征で  
よく分かった

この先  
世界を余のものに  
するにあたって

お前が  
近くにいないと  
効率が悪い



護身の魔法の  
1つや2つ  
覚えておけ

そ...それって  
つまり.....



ぼくを城の外でも  
おそばに置いて  
くれるという  
ことですか.....？

それ以外の意味に  
聞こえたか？

.....っ



はっっー！

精いっぱい  
お仕えさせて  
いただきますっ！！

んっ

お...おう.....



手始めに  
近づいてきた敵を  
爆発させる  
魔法はどうだ？

もうちょっと  
穏便なやつで  
お願いします.....

## 登場人物紹介



ロレンス・アルトール

魔王が滅ぼした王国の元第12王子で現・魔王の執事。心優しく、振る舞いや言動からは育ちの良さが溢れ出ているが、その一方で年齢不相応の性知識と技術を持つ・きつめの淫語を使うなど、ただの純朴な少年ではない様子。

祖国に魔王軍が侵攻した際に命を落とすが、竜族に力を与える体質である「竜餐(りゅうさん)」であることを魔王が見抜き、死霊術と契約術を駆使し、使い魔として蘇生させた。だからといって本人自体に力がある訳ではない。よわい。

以降は魔王に忠誠を誓っており、時には魔王の行動を諫めるなど、甲斐甲斐しく仕えている。



魔王

世界征服を企てる人間の敵。強大な魔力を持ち、その魔法は広範囲を焦土にするほどの威力を持ちとてもつよつよ。

その正体は邪竜と人間の間に生まれたーフドラゴン。過去にいろいろあってかなり人間を恨んでいる。普段は巨大な鎧を着ているが、中身を知るのはごく一部の側近のみ。舐められまいと普段は尊大な言葉づかいだが、素は外見相応のしゃべり方ようだ。

弱点は魔法の出力が強すぎるゆえの燃費の悪さと(ロレンスに開発された)おしり。本人は認めたくないようだが、えっちが好き。



おかみさん

魔王城下町で人気の菓子屋「火吹きトカゲ亭」の店主。サラマンダー族。彼女の焼くブラッドアップルパイが魔王の好物である。



シャルザーン

魔王側近・兼・魔王軍竜師団長。魔王とは違い純粋な竜族で、魔王の父竜・ダハーカの命により魔王に仕えている(面倒を見ている)。魔王曰く「堅物で小言が多く融通が利かない」らしい。

お手に取っていただきありがとうございます～  
～！！！！当サークル初めての1次創作本をつくりま  
し！た！ 柊もゆると申します。

ずっと1次もやってみたいな～と考えてはいたの  
ですが、なかなか纏まらず……ようやく完成させる  
ことができました。0を1にする作業が苦手なので  
ずいぶん時間がかかってしまった……

かわいい子とかわいい子がじゃれているところを  
描きたいだけなのに、城とかクリーチャーとか描か  
なきゃいけないのなんで…ナンデ…と思いながら原  
稿しました。

ちょっとでもこの子達を可愛がってもらえたらな  
～と思うんですけどどうですかね。やっぱりキャラ  
クターを作るのは大変だ。

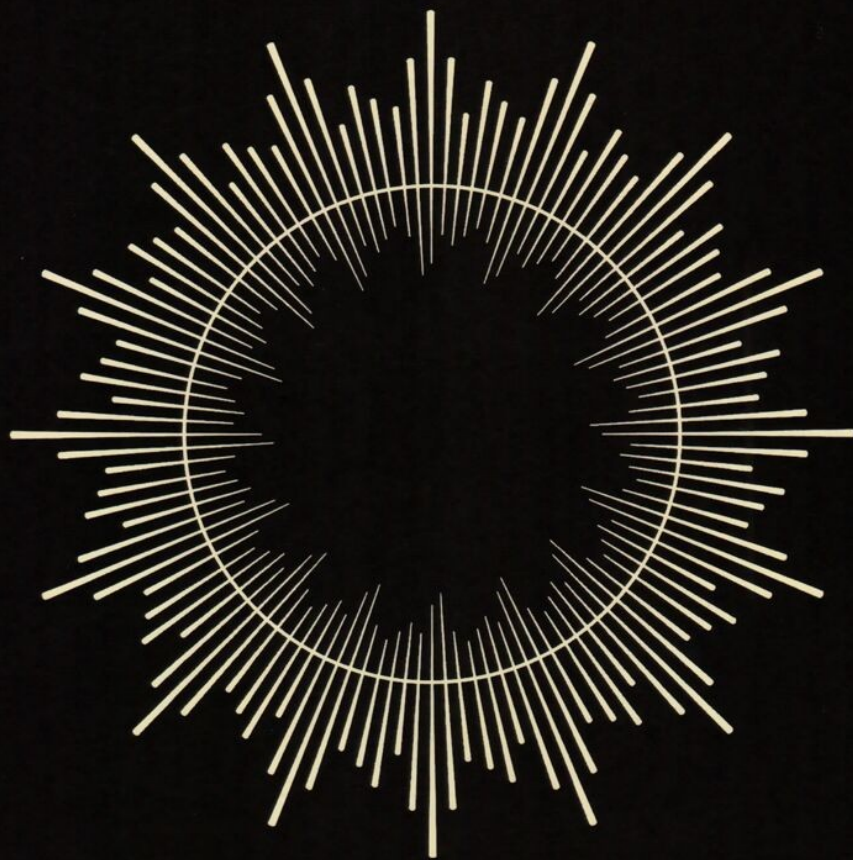
次は城描きたくないのでエロトラップダンジョン  
にでも放り込む話にします。背景のアセットを出品  
してくれている人には足向けて寝れません。いつも  
ありがとう。

柊もゆる

※表紙を撮影してSNSに買いました～とか投稿してもらうのは大歓迎です！  
内容丸々自炊してアップロードとかはマジやめろよ！地獄に落ちるぞ！

『まおうさまは攻められたい』  
発行日：2023年10月9日  
発行者：柊もゆる(パイオニア99号)  
連絡先：ardentholly.g@gmail.com  
PixivID:37686292  
X(Twitter):@moyurusun

印刷所：株式会社栄光 様



まおうさまは攻められない  
2023.10.9  
パイオニア99号

